

2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月29日

上場会社名	株式会社ダイキアキス	上場取引所	東
コード番号	4245	URL	http://www.daiki-axis.com
代表者 (役職名)	代表取締役社長	(氏名)	大亀 裕
問合せ先責任者 (役職名)	取締役 副社長執行役員	(氏名)	堀淵 昭洋 (TEL) 089(927)2222
四半期報告書提出予定日	2020年5月29日	配当支払開始予定日	—
四半期決算補足説明資料作成の有無	: 無		
四半期決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	9,593	△1.6	502	6.8	543	5.8	280	△7.1
2019年12月期第1四半期	9,750	0.3	470	23.1	513	21.4	302	25.3

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 311百万円(2.1%) 2019年12月期第1四半期 305百万円(177.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年12月期第1四半期	23	39	—	—
2019年12月期第1四半期	25	22	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	30,587	23.8	9,317	23.8	—	—
2019年12月期	29,907	23.9	9,203	23.9	—	—

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 7,292百万円 2019年12月期 7,153百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2020年12月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

2020年12月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスによる業績への影響を現時点では合理的に算定することが困難であるため「未定」としております。合理的に算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2020年12月期 1 Q	12,408,800株	2019年12月期	12,408,800株
2020年12月期 1 Q	394,598株	2019年12月期	394,598株
2020年12月期 1 Q	12,014,202株	2019年12月期 1 Q	11,990,002株

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、BBT信託およびJ-ESOP信託が保有する当社株式数が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表および主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 当社グループの経営成績

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	97億50百万円	95億93百万円	△1億57百万円	△1.6%
営業利益	4億70百万円	5億2百万円	+31百万円	+6.8%
経常利益	5億13百万円	5億43百万円	+29百万円	+5.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3億2百万円	2億80百万円	△21百万円	△7.1%

当第1四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経営環境は、国内外ともに新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の急速な拡がりによる経済活動の停止等により、当第1四半期連結会計期間末にかけて急速に悪化しました。先行きについては、経済活動の再開が徐々に進むものの、当連結会計年度末までは依然として不透明な状況で推移すると思われます。当社グループの属する業界におきましても、営業活動の自粛等により受注が先延ばしとなる等の影響が懸念されます。

このような状況のもと、2021年度を最終年とする中期経営計画「Make FOUNDATION Plan(ESG経営の推進)」に挑戦しております。各事業セグメントとも将来の収益性の向上に重点を置き、以下の戦略を推進しています。

セグメント	戦略
環境機器関連事業	<ul style="list-style-type: none"> 海外における事業展開の推進 ストックビジネスとしてのメンテナンス事業および上水エスコ事業の営業強化
住宅機器関連事業	<ul style="list-style-type: none"> ECビジネスを開始する等、安定事業から成長事業への転化
再生可能エネルギー関連事業	<ul style="list-style-type: none"> 循環型社会の実現と安定収益確保の強化

売上高は95億93百万円(前年同期比1.6%減)とほぼ前年同期並みに推移し、全般的な利益改善を進めたことから売上総利益は20億42百万円(前年同期比5.1%増)、営業利益は5億2百万円(前年同期比6.8%増)および経常利益は5億43百万円(前年同期比5.8%増)となりました。

特別損失において、減損損失93百万円(環境機器関連事業セグメントにて上水事業に係る固定資産の減損損失73百万円、再生可能エネルギー関連事業セグメントにて小形風力発電機関連事業に係る固定資産の減損損失19百万円)を計上いたしました。

また、非支配株主に帰属する四半期純利益(連結子会社の株式会社シルフィードにおける種類株式への年4.8%の優先配当)については、前第3四半期連結会計期間から計上しており、当第1四半期連結累計期間は24百万円を計上しております。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益2億80百万円(前年同期比7.1%減)となりました。

② セグメントごとの経営成績

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(環境機器関連事業)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	56億68百万円	50億42百万円	△6億26百万円	△11.0%
セグメント利益(営業利益)	5億56百万円	5億円	△55百万円	△10.0%

浄化槽・排水処理システムは前年同期と比べ減少いたしました。要因として、前年同期は国内売上高では、大型案件(電気部品工場および最終処分場)の工事進行基準適用により一定程度の売上高を計上しましたが、当期はそれらに見合う計上がありませんでした。また、海外売上高についても、中国での新型コロナウイルス感染症拡大が他地域に先んじて始まったことから都市封鎖により景況悪化の影響を大きく受けており、案件の売上計上時期が第2四半期連結会計期間以降へ延期となっております。なお、中国以外の海外各国については連結子会社の決算日と連結決算日が異なっており、2019年12月31日現在で決算に準じた仮決算を行った財務諸表を基礎としているため、当第1四半期連結累計期間における当該感染症の影響は軽微であります。

ストックビジネスのメンテナンス事業および上水事業エスコ収入については前年同期と比べ堅調に推移いたしました。

(住宅機器関連事業)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	35億23百万円	39億85百万円	+4億61百万円	+13.1%
セグメント利益(営業利益)	89百万円	1億23百万円	+33百万円	+37.5%

建設関連業者等売上においては、関連するサプライヤーの部品生産拠点が中国国内に多く、商品の入荷遅延がございましたが、代替商品への切り替えや一部商材の取り換え需要が発生したこと等により、前年同期と比べ堅調に推移いたしました。

住機部門工事においては、前期と比べ中大案件が少なかったものの、前年9月に連結子会社となった株式会社富士原冷機の売上取込があり、前年同期と比べ堅調に推移いたしました。

なお、ホームセンターリテール商材においては既存店への販売が減少するとともに、ECビジネスにおいては新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりエンドユーザーへの現地調査等の営業活動が停滞いたしました。

(再生可能エネルギー関連事業)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	1億14百万円	1億64百万円	+49百万円	+43.4%
セグメント利益(営業利益)	22百万円	30百万円	+7百万円	+33.1%

太陽光発電に係る売電事業において、順次売電を開始し前年同期より大幅に増加いたしました。その他、バイオディーゼル燃料事業および小形風力発電機関連事業については前年同期と比べ減少いたしました。

(その他の事業)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率
売上高	4億43百万円	4億円	△42百万円	△9.5%
セグメント利益(営業利益)	30百万円	62百万円	+31百万円	+103.1%

土木工事業において、当期は大型案件の完成があったものの、工事進行基準適用により売上の大部分を前連結会計年度末までに計上いたしました。また、それに見合う大型案件の工事進捗率が僅少だったこともあり、前年同期と比べ減少いたしました。

家庭用飲料水事業については、前年同期と比べ堅調に推移いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

	前連結会計年度	当第1四半期 連結会計期間	増減額	増減率
流動資産	189億6百万円	196億50百万円	+7億44百万円	+3.9%
固定資産	110億1百万円	109億36百万円	△64百万円	△0.6%
資産合計	299億7百万円	305億87百万円	+6億79百万円	+2.3%

当社では、運転資金の効率的な調達を行うためにコミットメントライン契約を締結しており、2017年3月31日に締結したコミットメントラインが終了することに伴い、2020年4月23日に新たに契約いたしました。その結果、当第2四半期連結会計期間に前契約の返済を行うことにより現金及び預金が一時的に増加しております。

(負債・純資産)

	前連結会計年度	当第1四半期 連結会計期間	増減額	増減率
流動負債	186億24百万円	165億44百万円	△20億80百万円	△11.2%
固定負債	20億79百万円	47億26百万円	+26億46百万円	+127.3%
純資産	92億3百万円	93億17百万円	+1億13百万円	+1.2%
負債・純資産合計	299億7百万円	305億87百万円	+6億79百万円	+2.3%

太陽光発電に係る売電事業および小形風力発電事業に係る設備投資を資金使途としたグリーンボンド(適格機関投資家限定の無担保社債)を発行したことにより固定負債が増加しております。また、短期借入金を返済したことにより流動負債が減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、国内外の経済活動は先行き不透明な状況であります。当社グループを取り巻く経営環境としましても、客先における案件の延期や海外展開を行っている各国において政府が実施している移動制限等により企業活動への影響が発生しており、現時点では業績に与える影響に未確定な要因が多いことから業績予想を合理的に算定することが困難な状況であります。そのため、2020年2月14日に公表した業績予想を2020年5月11日に一旦取り下げ、未定といたしました。

なお、業績予想の開示につきましては、合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表および主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,165,564	8,053,899
受取手形及び売掛金	6,230,157	6,431,394
完成工事未収入金	2,332,081	1,991,695
商品及び製品	447,092	436,785
仕掛品	9,458	15,098
未成工事支出金	1,847,114	1,731,585
原材料及び貯蔵品	270,135	286,242
その他	718,744	826,398
貸倒引当金	△114,300	△122,430
流動資産合計	18,906,047	19,650,668
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,066,217	2,084,524
減価償却累計額	△685,616	△705,630
建物及び構築物（純額）	1,380,601	1,378,893
機械装置及び運搬具	7,361,215	7,503,827
減価償却累計額	△2,661,576	△2,709,124
機械装置及び運搬具（純額）	4,699,638	4,794,702
土地	1,624,256	1,647,416
建設仮勘定	524,069	427,050
その他	738,645	743,260
減価償却累計額	△604,660	△615,496
その他（純額）	133,985	127,763
有形固定資産合計	8,362,550	8,375,827
無形固定資産		
のれん	772,544	753,362
その他	260,140	248,951
無形固定資産合計	1,032,685	1,002,314
投資その他の資産		
投資有価証券	374,792	326,480
その他	1,446,920	1,452,173
貸倒引当金	△215,365	△219,840
投資その他の資産合計	1,606,347	1,558,813
固定資産合計	11,001,583	10,936,954
資産合計	29,907,630	30,587,623

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,484,324	2,787,745
工事未払金	1,405,445	1,613,670
短期借入金	10,700,654	8,406,872
1年内返済予定の長期借入金	147,240	92,543
1年内償還予定の社債	—	300,000
未払法人税等	177,335	176,600
未成工事受入金	1,661,795	1,318,832
賞与引当金	107,394	161,670
引当金	284,248	272,274
その他	1,656,437	1,414,039
流動負債合計	18,624,877	16,544,248
固定負債		
社債	100,000	2,800,000
長期借入金	581,656	526,047
引当金	88,963	88,963
資産除去債務	360,731	378,246
その他	948,117	933,096
固定負債合計	2,079,468	4,726,353
負債合計	20,704,346	21,270,601
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,983,290	1,983,290
資本剰余金	1,766,394	1,766,394
利益剰余金	3,865,705	3,998,224
自己株式	△294,892	△294,892
株主資本合計	7,320,497	7,453,015
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,366	△17,902
為替換算調整勘定	△190,108	△142,438
その他の包括利益累計額合計	△166,742	△160,340
非支配株主持分	2,049,530	2,024,346
純資産合計	9,203,284	9,317,021
負債純資産合計	29,907,630	30,587,623

(2) 四半期連結損益計算書および四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)
売上高	9,750,171	9,593,016
売上原価	7,807,113	7,550,713
売上総利益	1,943,058	2,042,302
販売費及び一般管理費	1,472,338	1,539,669
営業利益	470,719	502,633
営業外収益		
受取利息	872	1,808
受取配当金	490	697
仕入割引	43,159	37,757
その他	19,947	45,325
営業外収益合計	64,469	85,589
営業外費用		
支払利息	9,717	10,617
持分法による投資損失	4,422	901
貸倒引当金繰入額	△151	498
支払手数料	5,416	27,752
その他	1,917	4,589
営業外費用合計	21,322	44,360
経常利益	513,866	543,862
特別利益		
固定資産売却益	1,069	9,288
その他	1	14
特別利益合計	1,071	9,302
特別損失		
固定資産売却損	—	836
減損損失	—	93,374
投資有価証券売却損	3,000	—
その他	0	—
特別損失合計	3,000	94,211
税金等調整前四半期純利益	511,936	458,953
法人税、住民税及び事業税	152,545	153,360
法人税等調整額	56,945	600
法人税等合計	209,491	153,960
四半期純利益	302,445	304,992
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	24,000
親会社株主に帰属する四半期純利益	302,445	280,992

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	302,445	304,992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16,188	△41,268
為替換算調整勘定	△14,249	48,143
持分法適用会社に対する持分相当額	666	△472
その他の包括利益合計	2,605	6,402
四半期包括利益	305,051	311,395
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	305,051	287,395
非支配株主に係る四半期包括利益	—	24,000

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年3月26日 定時株主総会	普通株式	148,903	12	2018年12月31日	2019年3月27日	利益剰余金

(注) 2019年3月26日定時株主総会決議による配当金の総額には、BBT信託およびJ-ESOP信託が保有する当社の株式に対する配当金額5,023千円が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年3月27日 定時株主総会	普通株式	148,903	12	2019年12月31日	2020年3月30日	利益剰余金

(注) 2020年3月27日定時株主総会決議による配当金の総額には、BBT信託およびJ-ESOP信託が保有する当社の株式に対する配当金額4,732千円が含まれております。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	環境機器 関連	住宅機器 関連	再生可能 エネルギー 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,668,385	3,523,930	114,804	9,307,121	443,050	9,750,171
セグメント間の 内部売上高または振替高	2,381	52	218	2,652	52	2,705
計	5,670,766	3,523,983	115,023	9,309,773	443,102	9,752,876
セグメント利益	556,966	89,689	22,577	669,234	30,731	699,965

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用飲料水事業および土木工事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	669,234
「その他」の区分の利益	30,731
セグメント間取引消去	42,270
全社費用(注)	△271,516
四半期連結損益計算書の営業利益	470,719

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	環境機器 関連	住宅機器 関連	再生可能 エネルギー 関連	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,042,169	3,985,486	164,611	9,192,267	400,748	9,593,016
セグメント間の 内部売上高または振替高	9,154	7	302	9,463	59	9,523
計	5,051,323	3,985,493	164,913	9,201,730	400,808	9,602,539
セグメント利益	500,996	123,301	30,053	654,351	62,418	716,769

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用飲料水事業および土木工事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益または損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	654,351
「その他」の区分の利益	62,418
セグメント間取引消去	41,110
全社費用(注)	△255,247
四半期連結損益計算書の営業利益	502,633

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。